



2025年9月1日

各 位

会 社 名 ソレイジア・ファーマ株式会社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 荒井好裕
(コード番号：4597 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 CFO 管理本部長 宮下敏雄
電 話 03 - 5843 - 8046

Daiichi Sankyo Brasil 社とエピシル®販売権ライセンス契約締結のお知らせ

ソレイジア・ファーマ株式会社（本社：東京都港区、以下「当社」）は、Daiichi Sankyo Brasil Farmacêutica Ltda.（本社：ブラジル連邦共和国サンパウロ市、President: Marcelo Gonçalves、第一三共株式会社 100%子会社、以下「Daiichi Sankyo Brasil 社」）と、ブラジルを対象地域とする、当社製品エピシル®（当社開発コード：SP-03、以下「エピシル」）の独占的販売権ライセンス契約（以下、「本契約」）を2025年8月29日（現地時間）に締結いたしましたので、お知らせいたします。

エピシルは、化学療法や放射線治療に伴う口内炎で生じる口腔内疼痛の管理及び緩和を行う製品です。口腔内病変の被膜及び保護を目的とする非吸収性の液状医療機器であり、ポンプを押下（ブッシュ）することにより内容液を患部に滴下塗布し、数分で疼痛緩和効果を期待し得ることから、がん患者の治療継続や QOL（生活の質）改善に寄与する製品です。

本契約に基づき、Daiichi Sankyo Brasil 社は、ブラジル規制当局の販売承認に必要な諸活動を実施し、承認取得後は当社から仕入れたエピシルを、自社またはサブライセンスを通じてブラジルの医療現場に提供いたします。当社は製品供給代金のほか、契約一時金、当局承認時マイルストーン、販売マイルストーンを受領いたします。本契約を通じ、南米地域最大の医薬品市場であるブラジルにおいて、がん患者に新たながん支持療法の選択肢を提供する体制を擁立することとなります。

本契約締結による本年度当社業績への影響は軽微です。但し、製品販売開始以降、中長期に渡り業績への貢献は継続するものと想定しております。なお、本件は、公表済2025年12月期業績予想の前提に織り込まれており、予想数値の修正はいたしません。当社は、今後もダルビアス®、エピシル等当社製品のライセンスアウト活動を継続し、既存製品開発品ポートフォリオの収益化に注力してまいります。

以上

注意事項：このプレスリリースに記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く経済情勢、為替レートの変動、競争状況などがあります。また、このプレスリリースに含まれている医薬品又は医療機器（開発中のものを含む）に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。